【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-536527(P2004-536527A)
【公表日】平成16年12月2日(2004.12.2)
【年通号数】公開・登録公報2004-047
【出願番号】特願2003-514799(P2003-514799)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｎ　5/76
　Ｈ０４Ｎ　5/44
　Ｈ０４Ｎ　7/16
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｎ　5/76　Ｚ
　Ｈ０４Ｎ　5/44　Ａ
　Ｈ０４Ｎ　5/44　Ｄ
　Ｈ０４Ｎ　7/16　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成16年12月27日(2004.12.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　デジタル・テレビ番組中の選択された番組セグメントを記録する方法であって、
　前記デジタル・テレビ番組を含むデジタル・テレビ・ストリームを受信するステップと、
　第１イベント通知が受信される時、前記デジタル・テレビ番組の前記選択された番組セグメントの記録を自動的に開始するステップと、
　第２イベント通知が受信される時、前記選択された番組セグメントの記録を自動的に終了するステップと
を備える、方法。
【請求項２】
　前記デジタル・テレビ・ストリームが、エンハンスド・テレビ・ストリームを備える、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
　前記エンハンスド・テレビ・ストリーム内の前記イベント通知を受信するステップを更に備え、
　前記イベント通知が、前記エンハンスド・テレビ・ストリームの前記選択された番組セグメントの放送の開始および終了のうちの１つの発生を示す、
請求項２に記載の方法。
【請求項４】
　イベント通知のそれぞれが、ＡＴＶＥＦトリガを備える、請求項３に記載の方法。
【請求項５】
　イベント通知のそれぞれが、インターネットを経由して伝達されるＡＴＶＥＦトリガを備える、請求項１に記載の方法。
【請求項６】

前記第１イベント通知が受信される時に、前記選択された番組セグメントが放送されているチャンネルにレコーダをチューニングするステップを更に備える、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
前記イベント通知が、前記デジタル・テレビ・ストリームを放送する放送ヘッドエンドから受信される、請求項１に記載の方法。
【請求項８】
放送されている番組セグメントを、イベント通知によって識別するステップを更に備える、請求項１に記載の方法。
【請求項９】
イベント通知を登録するステップを更に備え、
第１イベントが、前記選択された番組セグメントの放送の前記開始を示し、第２イベントが、前記選択された番組セグメントの放送の前記終了を示す、
請求項８に記載の方法。
【請求項１０】
複数のイベント通知を受信するステップと、
登録されたイベントに対応するイベント通知を識別するために、前記イベント通知をフィルタリングするステップと、
受信された前記イベント通知が登録されたイベントに対応する時、前記選択された番組セグメントの記録を制御するステップと
を更に備える、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
登録されたイベントが、複数のチャンネルでそれぞれ放送される番組にそれぞれ発生する、請求項９に記載の方法。
【請求項１２】
前記選択された番組セグメントが生放送され、前記イベントがリアルタイムに定義される、請求項９に記載の方法。
【請求項１３】
デジタル・テレビ番組中の選択された番組セグメントを記録する装置用のプログラムであって、
前記装置を、
前記デジタル・テレビ番組を含むデジタル・テレビ・ストリームを受信する手段、
第１イベント通知が受信される時、前記デジタル・テレビ番組の前記選択された番組セグメントの記録を自動的に開始する手段、
第２イベント通知が受信される時、前記選択された番組セグメントの記録を自動的に終了する手段
として機能させる、プログラム。
【請求項１４】
エンハンスド・テレビ番組に生じるイベントに基づいて前記エンハンスド・テレビ番組の選択された番組セグメントを受信し記録する方法であって、
イベントの定義を受信するステップと、
記録されるべき興味を有するイベントの選択のために、イベント定義を視聴者に対して供給するステップと、
選択されたイベントに対応する番組セグメントを記録するために、イベントの登録を前記視聴者から受信するステップと、
１つ以上の番組セグメントとイベントに対応するイベント通知とを有するエンハンスド・テレビ番組を備えるエンハンスド・テレビ・ストリームを受信するステップと、
受信された前記イベント通知と前記登録されたイベントとを比較し、放送中の前記エンハンスド・テレビ番組中の、受信された前記イベント通知と一致する登録されたイベントに対応する選択された番組セグメントを記録するステップと

を備える、方法。
【請求項１５】
前記エンハンスド・テレビ・ストリームを受信するステップは、複数の番組セグメントと前記複数の番組セグメントに発生するイベントに対応するイベント通知とを有するエンハンスド・テレビ番組を備えるエンハンスド・テレビ・ストリームを受信するステップを有し、
前記番組セグメントを記録するステップは、受信された前記イベント通知と前記登録されたイベントとを比較し、放送中の前記エンハンスド・テレビ番組中の、受信された前記イベント通知と一致する登録されたイベントに対応する選択された番組セグメントのみを記録するステップを有する、請求項１４に記載の方法
【請求項１６】
前記エンハンスド・テレビ番組の一部分が番組セグメントとして識別され、前記エンハンスド・テレビ番組中の選択された個々の番組セグメントが、別々の独立したイベントとして識別される、請求項１５に記載の方法。
【請求項１７】
前記エンハンスド・テレビ・ストリームがデジタル・テレビ・ストリームを備え、前記イベントが複数のチャンネルで放送される番組に発生する、請求項１４に記載の方法。
【請求項１８】
前記エンハンスド・テレビ・ストリームがデジタル・テレビ・ストリームを備え、ＡＴＶＥＦトリガが前記イベント通知に相当する、請求項１４に記載の方法。
【請求項１９】
前記イベントが、全国ニュース、地方ニュース、全国の天気予報、地方の天気予報、スポーツの試合結果、スポーツ・ハイライト、毎日の金融情報、地域の話題、スポーツの試合の得点プレーのうちの少なくとも１つである、請求項１４に記載の方法。
【請求項２０】
前記エンハンスド・テレビ番組が生放送される場合、イベント通知がリアルタイムに生成される、請求項１４に記載の方法。
【請求項２１】
前記イベント定義を供給するステップが、前記視聴者にイベント定義を伝達するための専用のテレビ・チャネル上に前記イベント定義を放送するステップを有する、請求項２０に記載の方法。
【請求項２２】
前記イベント定義を供給するステップが、電子番組ガイド（ＥＰＧ）によってイベント定義を提供するステップを備える、請求項１４に記載の方法。
【請求項２３】
エンハンスド・テレビ番組に生じるイベントに基づいて前記エンハンスド・テレビ番組の選択された番組セグメントを受信し記録する装置用のプログラムであって、
前記装置を、
イベントの定義を受信する手段、
記録されるべき興味を有するイベントの選択のために、イベント定義を視聴者に対して供給する手段、
選択されたイベントに対応する番組セグメントを記録するために、イベントの登録を前記視聴者から受信する手段、
１つ以上の番組セグメントとイベントに対応するイベント通知とを有するエンハンスド・テレビ番組を備えるエンハンスド・テレビ・ストリームを受信する手段、
受信された前記イベント通知と前記登録されたイベントとを比較し、放送中の前記エンハンスド・テレビ番組中の、受信された前記イベント通知と一致する登録されたイベントに対応する選択された番組セグメントを記録する手段
として機能させる、プログラム。
【請求項２４】

エンハンスド・テレビ番組に生じるイベントに基づく番組セグメントの選択的な記録のためにエンハンスド・テレビ番組を放送する方法であって、
前記エンハンスド・テレビ番組中のイベントを定義するステップと、
視聴者による登録のために受信装置へイベント定義を送信するステップと、
前記エンハンスド・テレビ番組に生じるイベント用のイベント通知を作成するステップと、
前記エンハンスド・テレビ番組および作成された前記イベント通知を含んだエンハンスド・テレビ・ストリームを作成するステップと、
前記エンハンスド・テレビ・ストリームを放送するステップと
を備え、
前記エンハンスド・テレビ番組の一部分が番組セグメントとして識別され、前記エンハンスド・テレビ番組中の選択された個々の番組セグメントが、別々の独立したイベントとして識別され、
前記エンハンスド・テレビ番組が放送される場合に前記番組セグメントを選択的に記録させるために、前記イベントは前記視聴者によって登録可能である、方法。
【請求項２５】
前記エンハンスド・テレビ・ストリームを放送するステップが、インターネット上に前記イベント通知を伝達するステップを有する、請求項２４に記載の方法。
【請求項２６】
前記エンハンスド・テレビ・ストリームを放送するステップが、前記エンハンスド・テレビ番組を放送中のチャネル以外のチャンネル上に前記イベント通知を伝達するステップを備える、請求項２４に記載の方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
先進テレビ拡張フォーラム（Ａｄｖａｎｃｅｄ　ＴｅｌｅＶｉｓｉｏｎ　Ｅｎｈａｎｃｅｍｅｎｔ　Ｆｏｒｕｍ：ＡＴＶＥＦ）（ｗｗｗ．ａｔｖｅｆ．ｏｒｇ）は、放送およびケーブルテレビネットワーク、テレビ配信、民生用電子機器産業、パーソナルコンピュータ（ＰＣ）産業を代表する異業種間の業界団体である。ＡＴＶＥＦは、エンハンスド・テレビ用のＨＴＭＬベースのプロトコルを定義し、これによって、コンテンツ製作者は、全ての形式（アナログ、デジタル、ケーブルテレビ、インターネットおよび衛星放送）による拡張した番組を情報処理能力を有するレシーバに配信する事が出来る。アナログおよびデジタル放送システムの双方におけるエンハンスメントをもたらす統一された方法の普及を推し進めるために、ＡＴＶＥＦは非特許文献１（以下「ＡＴＶＥＦ仕様」と称する）を公表した。ＡＴＶＥＦ仕様によって、様々なツールを使用して一度製作された後に、様々なテレビ、セットトップ・ボックスおよびＰＣベースのレシーバに適用され得る、双方向テレビ配信を実現するための標準が提供される。ＡＴＶＥＦ仕様は、エンハンスド・テレビの送信に対応したトリガ、リソース、アナウンスメント、およびコンテンツの送信および処理のためのコンテンツ・フォーマットおよび配信メカニズムを規定している。多くの場合、このようなエンハンスメントは、インターネットまたは他のネットワークに接続された（ＰＣのような）コンピュータ・システムによって使用される場合に適している。例えば、補足的情報の１つとして、テレビ番組に関するある付加的な情報を得る事が出来るテレビ・ネットワークのウェブサイトへのユニバーサル・リソース・ロケーター（ＵＲＬ）が挙げられる。例えば、エンハンスド・テレビを視聴する際、視聴者はテレビ番組を視聴し、関連ウェブサイトに関する通知を受信して良い。その後、視聴者は識別されたウェブサイトから１つ以上のウェブ・ページを取得し、テレビの画面にこれらを表示しても良いし、テレビを視聴するのと同時に他のディスプレイにこれらを表示しても良い。なお、

本出願の国際調査、又は対応米国出願の米国での審査において、下記の文献が発見されている。
【特許文献１】米国特許第４７８７０６３号明細書
【特許文献２】米国特許第６２２６４４４号明細書
【特許文献３】欧州特許出願公開第６７９０２６号明細書
【特許文献４】欧州特許出願公開第８４３４６９号明細書
【特許文献５】国際公開第０１／１１８６５号パンフレット
【特許文献６】国際公開第０１／２２７２９号パンフレット
【非特許文献１】拡張コンテンツ仕様（Ｅｎｈａｎｃｅｄ　Ｃｏｎｔｅｎｔ　Ｓｐｅｃｉｆｉｃａｔｉｏｎ）、第１．１版、改訂２６、ＡＴＶＥＦ、１９９８～２０００
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３５】
放送局は、（１個以上の番組の）テレビ・コンテンツおよび０個以上のイベント通知を含むエンハンスド・テレビ・ストリームを放送する（ブロック５８）。使用される伝送メカニズムに応じて、イベント通知は、インターネット上で、または選択されたイベント通知専用のチャンネル上で、または番組と同じチャンネル内に埋め込まれて伝送されて良い。テレビ番組と同様、イベント通知は記録および（または）再生または再放送されて良い。セットトップ・ボックスは、テレビ・コンテンツを放送ネットワークから受信し、イベント通知を放送ネットワークまたはインターネットから（コンピュータ・システム、セットトップ・ボックスそれ自身、または他の装置を経由して）受信する（ブロック６０）。セットトップ・ボックスがイベント通知を一旦受信すると、セットトップ・ボックスは、受信したイベント通知と、以前に視聴者によって選択された、記録されるべき興味を有する一連のイベントとを比較する。視聴者が選択したイベントと一致または対応する受信済みイベント通知に従ってイベントが発生しているか間も無く発生する場合、セットトップ・ボックスは、該イベントの記録をレコーダに開始させる（ブロック６２）。受信済イベント通知に従って、イベントの発生が終了した場合、セットトップ・ボックスはレコーダにイベントを記録することを終了させる（ブロック６４）。即ち、複数のイベント通知を受信し、登録されたイベントに対応するイベント通知を識別するために、受信したイベント通知をフィルタリングする。そして、受信されたイベント通知が登録されたイベントに対応する時、選択された番組セグメントの記録を制御する。